5G の発展と 6G に向けた現実と未来

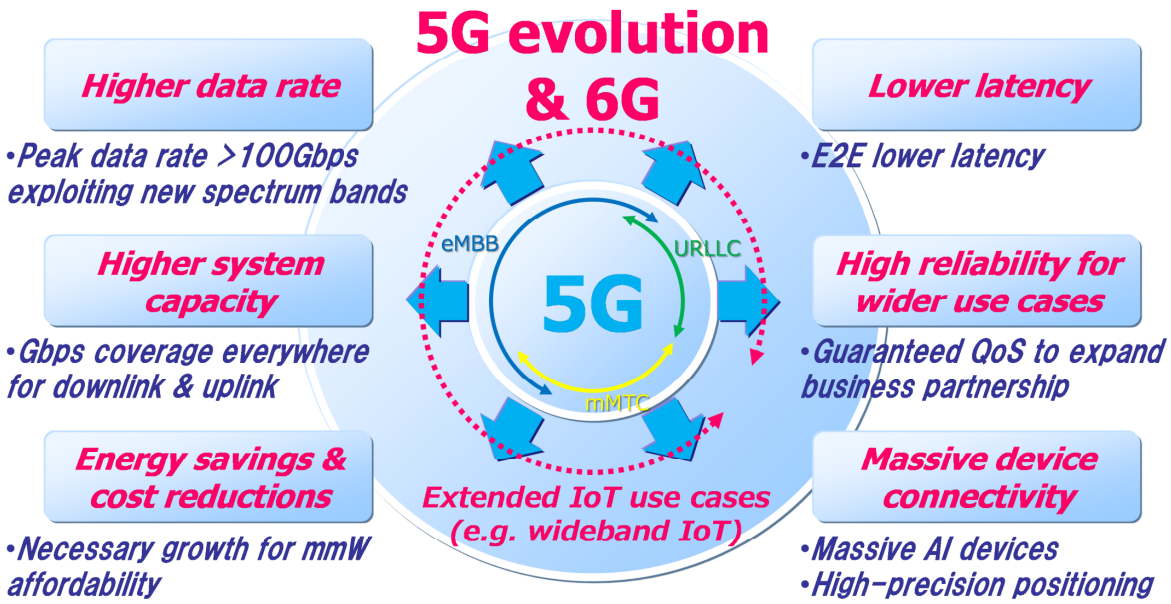
Real and Future for 5G Evolution and 6G

岸山 祥久　　中村 武宏
Yoshihisa KISHIYAMA　and　Takehiro NAKAMURA

株式会社 NTT ドコモ　5G イノベーション推進室

概要

5G の研究開発はミリ波のような高周波数帯の開拓や，IoT ユースケースなどを考慮して進められ，現在は商用化に向けた開発フェーズにある．従って，これからの移動通信の研究では 5G のさらに先を見据えた技術分野を開拓していく必要がある．本発表では，3GPP の標準化では主に Release 17 以降に相当する 5G の発展（5G evolution）をメインに，さらに次世代の 6G も含めた将来の無線アクセス技術についての考察を「現実と未来」という観点で述べる．下図は「未来」に向けて，5G を超えたさらなる無線技術の高性能化を目指していくイメージである．



Abstract

This presentation will describe our initial views on 5G evolution and 6G from the view points of Real and Future.